

平成27年度 高速交通ネットワーク整備推進特別委員会管内視察の概要

- 視察日時 平成28年3月4日（金）午前10時～11時30分

- 視察者 高速交通ネットワーク整備推進特別委員会（8名）
森 浩二（委員長）、小杉 直、岩下栄一、荒木章博
緒方勇二、松村秀逸、大平雄一、中村亮彦
（注）平成28年2月29日に委員の改選あり

- 視察先 阿蘇くまもと空港及び周辺
 - ①熊本県警航空隊
 - ②熊本県防災消防航空センター（ひばり）
 - ③熊本県防災用駐機場
 - ④空港南側からの新たなアクセス道路
 - ⑤国道443号曲手交差点改良

- 視察趣旨
 - ①熊本県警航空隊
阿蘇くまもと空港にヘリコプターが配備されており、警察活動を行っています。運用を開始してから18年、2機目。
 - ②熊本県防災消防航空センター（ひばり）
H13.7.24から運用。救助、救急、消火活動等を行っています。現場救急はドクターヘリ、病院間搬送はひばりが対応。9名が常駐。
 - ③熊本県防災用駐機場
防災用の駐機場として、2.5haを整備。自衛隊機や防災ヘリ等が駐機可能。
 - ④空港南側からの新たなアクセス道路
県道堂園小森線から、空港への新たなアクセス道路が整備中であり、平成28年3月中に完成予定。
 - ⑤国道443号曲手交差点改良
空港の北側からのアクセス道として、国道443号曲手交差点交差点改良工事が施行中。

■視察概要

①熊本県警航空隊

平成 26 年の出動回数は 339 回で、うち緊急配備、初動措置活動、救難救助等の特別活動は 134 回である。操縦士 3 人、整備士 3 人の合計 6 人体制。



②熊本県防災消防航空センター

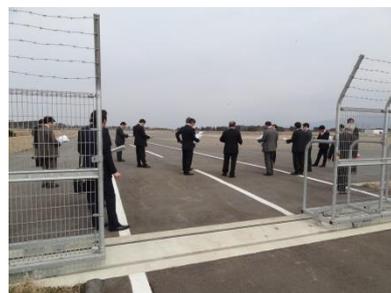
(ひばり)

H23 は 404 件の出動回数とヘリの利用が多かった。内訳は、救助が 40 件、救急が 305 件 (H24 統計)。



③熊本県防災用駐機場

広域防災拠点の施設として、自衛隊輸送機であれば 4 機、防災用ヘリコプターであれば 20 機が駐機可能。



④空港南側からの新たなアクセス道路

県道堂園小森線から空港駐車場への新たなアクセス道路 (町道) が 3 月末までに整備されます。空港内の駐車場自体も 1216 台から 1499 台と収容台数が増えます。(H28. 4. 20~)



⑤国道 443 号曲手交差点改良

空港の北側からのアクセス道路の渋滞解消として、施行中の国道 443 号曲手交差点の改良工事を視察。地下道が通行不能になった際の迂回路についても、意見交換が行われました。

